

2002 年度デジタルポートフォリオ・プロジェクト報告書

第 2 部 調査編

第 3 章

デジタルポートフォリオ学習・評価活動における児童の第 2 回実態調査報告書

I はじめに

デジタルポートフォリオ・プロジェクト（以下 DPP）は、デジタルポートフォリオを授業と授業評価に活用するプロジェクトである。そして、デジタルポートフォリオを授業と授業評価に活用することの効果をあきらかにすることを目的とし、デジタルポートフォリオのより一層の有効的な活用を目指すプロジェクトである。プロジェクトの研究実践に用いる題材は、コンピュータを使用する図画工作科題材「〇〇の気持ち」である。この題材において、1) DPP の Web Site にプロジェクトメンバーが作成・更新するデジタルポートフォリオ、2) 学校サーバーにデジタルワークカードを保存・集積するデジタルポートフォリオを活用する。この題材の授業実践後、「DPP の Web Site を活用した授業」「デジタルワークカードを使用した授業」「DPP の Web Site による授業公開」の実態を調査する。調査は児童と教師と保護者を対象にアンケートによって実施する。

本報告書は、第 2 回児童用アンケート調査の結果を報告するものである。

II 研究の方法

1. 目的

子どもたちが DPP の作品発表会に対してどのような考えを持っているのかを探る。

- (1) 「〇〇の気持ち」みんなの作品発表会での児童の活動の状態把握
- (2) 自分の作品を見られることに対する児童生徒の感じ方・とらえ方
- (3) ほかの人の作品を見ることに対する児童生徒の感じ方・とらえ方
- (4) 自分の作品にコメントを入れてもらうことに対する児童生徒の感じ方・とらえ方
- (5) ほかの人の作品にコメントを入れることに対する児童生徒の感じ方・とらえ方
- (6) 作品発表会に対する児童生徒の感じ方・とらえ方 など

2. 方法

(1) 調査対象児	石川県金沢市立鞍月小学校	5 年生	78 名
	熊本大学教育学部附属小学校	5 年生	34 名
	和歌山県かつらぎ町立大谷小学校	5 年生	18 名
	千葉県柏市立旭東小学校	5 年生	37 名
	大阪教育大学教育学部附属平野小学校	5 年生	39 名
	石川県野々市町立御園小学校	5 年生	21 名
	石川県金沢市立南小立野小学校	5 年生	102 名
		合計	329 名
(2) 調査期日	2003 年 3 月 3 日～同年 3 月 7 日		

(3) 調査項目

○これはテストではありません。自分が考えたことに一番近いところの番号を（ ）に書いてください。

[<例>2,すこしそう思う 答え（ 2 ）]

1、「〇〇の気持ち」みんなの作品発表会について答えて下さい。

(1)自分の作品がみられることは楽しかった。 答え（ ）

1,そう思う 2,すこしそう思う 3,どちらでもない 4,あまりそう思わない 5,そう思わない

(2)ほかの人の作品をみるのは楽しかった。 答え（ ）

1,そう思う 2,すこしそう思う 3,どちらでもない 4,あまりそう思わない 5,そう思わない

(3)自分の作品にコメントを入れてもらうのは楽しかった。 答え（ ）

1,そう思う 2,すこしそう思う 3,どちらでもない 4,あまりそう思わない 5,そう思わない

(4)ほかの人の作品にコメントを入れるのは楽しかった。 答え（ ）

1,そう思う 2,すこしそう思う 3,どちらでもない 4,あまりそう思わない 5,そう思わない

(5)機会があれば、自分がつくった作品を「みんなの作品発表会」でまた発表してみたい。 答え（ ）

1,そう思う 2,すこしそう思う 3,どちらでもない 4,あまりそう思わない 5,そう思わない

(6)機会があれば、「みんなの作品発表会」でコメント交換をまたしてみたい。 答え（ ）

1,そう思う 2,すこしそう思う 3,どちらでもない 4,あまりそう思わない 5,そう思わない

(7)あなたは、何人くらいの人にコメント登録をしましたか。 答え（ ）人くらい

2、「〇〇の気持ち」みんなの作品発表会について、よかったところやなおしてほしいところがあれば教えてください。

[自由記述]

○アンケートはここまでです。記入もれがないか見なおしてください。

(4) 手続き

質問紙法によるアンケートを実施した。調査実施者は学級担任であった。

インターネット上のアンケートページへの回答を実施した。

Ⅲ 結果と考察

各表の数字は、度数、百分率に順に示す

1、「〇〇の気持ち」みんなの作品発表会について答えて下さい。

(1) 自分の作品がみられることは楽しかった。

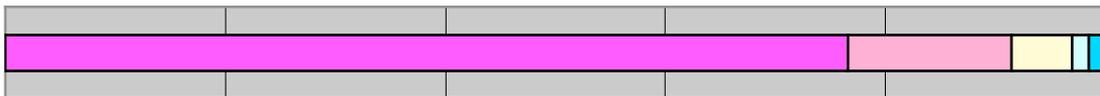
1,そう思う	176	53.5
2,すこしそう思う	106	32.2
3,どちらでもない	25	7.6
4,あまりそう思わない	14	4.3
5,そう思わない	8	2.4
	329	100.0



■ そう思う ■ すこしそう思う □ どちらでもない □ あまりそう思わない ■ そう思わない

(2) ほかの人の作品をみるのは楽しかった。

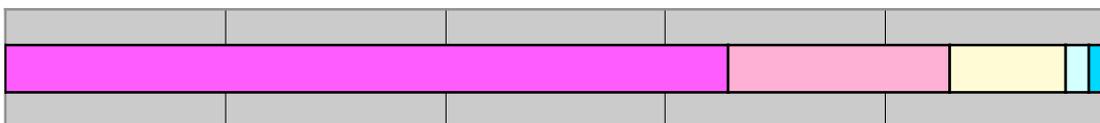
1,そう思う	252	76.6
2,すこしそう思う	49	14.9
3,どちらでもない	18	5.5
4,あまりそう思わない	5	1.5
5,そう思わない	5	1.5
	329	100.0



■ そう思う ■ すこしそう思う □ どちらでもない □ あまりそう思わない ■ そう思わない

(3) 自分の作品にコメントを入れてもらうのは楽しかった。

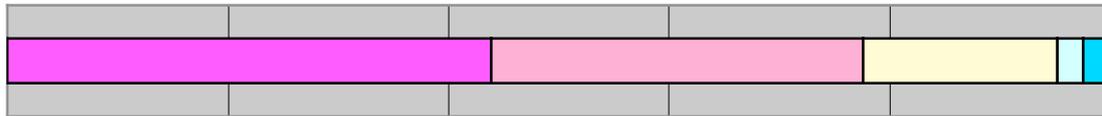
1,そう思う	216	65.7
2,すこしそう思う	66	20.1
3,どちらでもない	35	10.6
4,あまりそう思わない	7	2.1
5,そう思わない	5	1.5
	329	100.0



■ そう思う ■ すこしそう思う □ どちらでもない □ あまりそう思わない ■ そう思わない

(4) ほかの人の作品にコメントを入れるのは楽しかった。

1, そう思う	144	43.9
2, すこし思う	111	33.7
3, どちらでもない	58	17.6
4, あまりそう思わない	8	2.4
5, そう思わない	8	2.4
	329	100.0



■ そう思う ■ すこし思う □ どちらでもない □ あまりそう思わない ■ そう思わない

(5) 機会があれば、自分がつくった作品を「みんなの作品発表会」でまた発表してみたい。

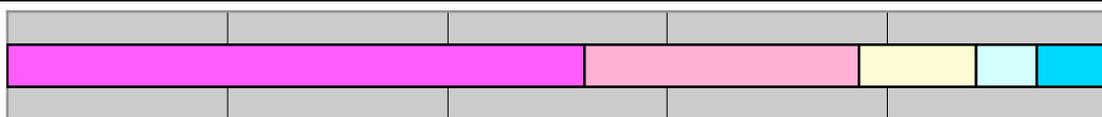
1, そう思う	95	28.9
2, すこし思う	99	30.1
3, どちらでもない	74	22.5
4, あまりそう思わない	31	9.4
5, そう思わない	30	9.1
	329	100.0



■ そう思う ■ すこし思う □ どちらでもない □ あまりそう思わない ■ そう思わない

(6) 機会があれば、「みんなの作品発表会」でコメント交換をまたしてみたい。

1, そう思う	252	76.6
2, すこし思う	49	14.9
3, どちらでもない	18	5.5
4, あまりそう思わない	5	1.5
5, そう思わない	5	1.5
	329	100.0

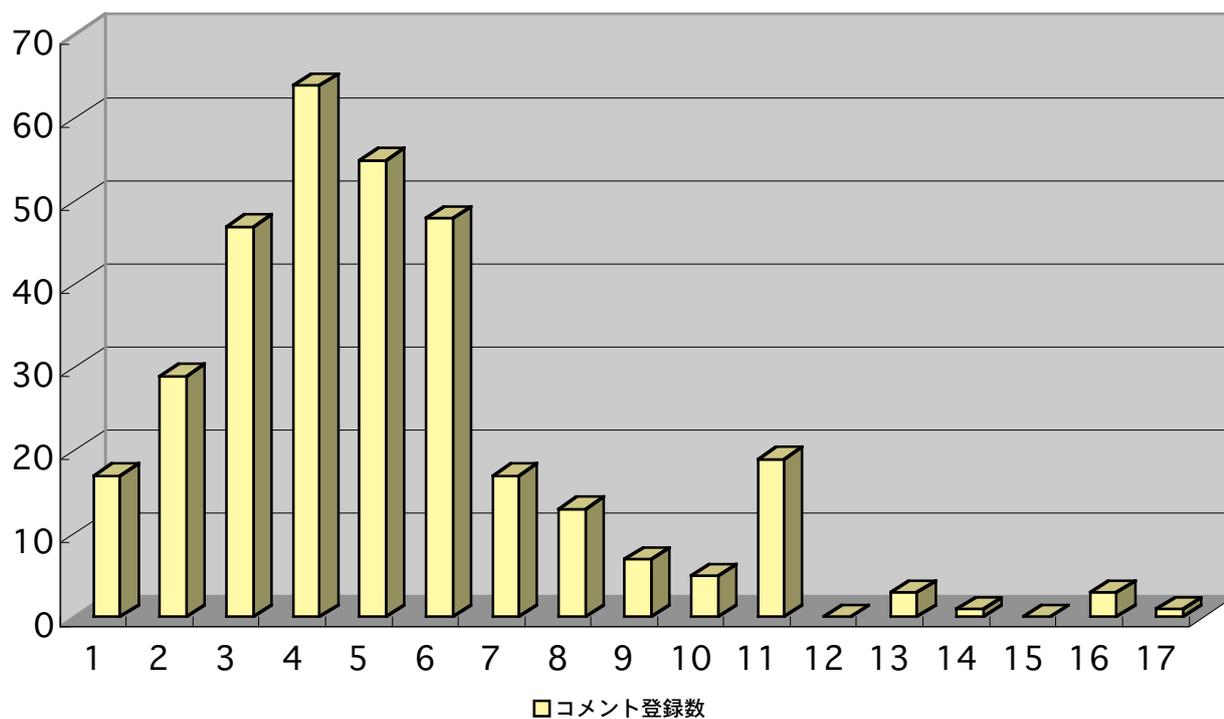


■ そう思う ■ すこし思う □ どちらでもない □ あまりそう思わない ■ そう思わない

(7) あなたは、何人くらいの人にコメント登録をしましたか。

人	人	%
0	17	5.2
1	29	8.8
2	47	14.3
3	64	19.5
4	55	16.7
5	48	14.6
6	17	5.2
7	13	4
8	7	2.1
9	5	1.5
10	19	5.8
11	0	0
12	3	0.9
13	1	0.3
14	0	0
15	3	0.9
16	1	0.3

平均	2.87本		
最頻値	3	64人	19.50%



<考察>

上記のデータより、作品発表会には、「作品を見られること、見ること」「コメントを入れること、入れられること」については、概ね好感を得ていることがわかる。しかし、「(5)機会があれば、自分がつくった作品を「みんなの作品発表会」でまた発表してみたい。」という設問に対しては、好意的ではあるものの、他の項目に比べて受け取られ方がよくない。アンケートの単純集計後に、このことについて、口答での聞き取り調査を行ったところ、「はずかしいから」「見られるのはいやだから」という回答を得た。さらに、「だれの目に対してはずかしいのか。」ということには、「他の子、先生、保護者など全部」ということであった。

2、「〇〇の気持ち」みんなの作品発表会について、よかったところやなおしてほしいところがあれば書いてください。[自由記述]

<肯定的意見>

自由記述については、下記のように分類された。

- 1：見られてよかった
- 2：見ることができてよかった
- 3：コメントを入れてもらってよかった
- 4：コメントをいれることができてよかった
- 5：交流できてよかった
- 6：DPP 自体のおもしろさ
- 7：その他

概ね好意的にとらえられていることがわかる。肯定的意見の中で多かったのは、2：見ることができてよかった とするものだった。さらに、3：コメントをいれてもらってよかった とするものだった。これは、質問紙のデータとも一致する。

<否定的意見>

自由記述については、下記のように分類された。

- 1：はずかしい
- 2：パスワードがむずかしい
- 3：時間がもっとほしい。もっとやりたい

否定的意見の中に、「はずかしい」「見られるのはいやだ」という意見があった。これは、選択肢の方でも、「もう一度作品展をやりたいか」という質問には、あまり積極的とは思えないデータが出ていることを裏付けていると思われる。このあたりの児童の感想を得たことにより、次回の展覧会の実施方法などを検討していかねばならないと考える。